

# 町長所信表明・町政執行方針

## 令和5年度予算の概要

～「共感ひろがる 信頼のまちづくり」実現に向けて～

【町政に臨む基本姿勢】  
昨今の社会情勢は、多発する災害に対する町民の安全・安心を守る取り組みや、急激に進展する少子高齢化・人口減少、公共施設の老朽化への対応など、多くの課題が山積しております。このような中においても、将来にわたり町民の皆様が安全・安心・快適に暮らすことができるよう持続可能な行財政運営を行っていく必要があります。町民の皆様、議員の皆様と共に、真剣な議論と対話を通じ、私の町政に臨む基本姿勢であります「共感ひろがる 信頼のまちづくり」を進め、町民の皆様が幸せを実感できるまちの実現に向け、皆様のご理解とご協力を得ながら、「3つの将来像」と「9つの目標」を基本とした政策展開を積極的に進めてまいります。



大塩英男町長

### 将来像1 “魅力あふれるまち しらおい”

子どもが健やかに生まれ育ち、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができ、豊かな自然、歴史・文化を次代に引き継ぎ発展するまちへ

#### 目標1 子どもは「まちの宝」、

子どもは、将来の社会の大切な担い手であり、子どもの成長なくして、地域の未来はありません。

「まちの宝」である子どもが祝福され、喜びの中で生まれ、心豊かに健やかに育ち、安心と希望をもって広い世界へ羽ばたけるまちを目指します。

#### 令和5年度は

子育てに関連し、関係団体との連携のもと、窓口支払いを無くした子ども医療費無償化の実施や小中学生の給食費無償化の拡充、副食費に対する保護者負担の軽減、新生児への災害用避難バッグの贈呈など、切れ目のない子育て支援に取り組みます。

教育に関連し、学力向上を目指す白老町スタンダード推進、白老未来学やプロフェッショナル講演会の実施など未来を切り拓く子どもの育成に多方面から取り組むとともに、算数・数学の授業におけるデジタル教科書の導入や学校活動における効果的なタブレットのさらなる活用など、時代に対応したデジタル教育の充実を進めています。

#### ■子ども医療費助成事業

昨年に引き続き、中学生以下の医療費を助成するとともに、医療機関窓口での支払いを不要にします。 **予算3,056万円**

#### ■学校給食費無償化事業（新規）

町内小中学校の給食を、1月から3月の3カ月分を無償化し、子育て環境の負担軽減を図ります。 **予算944万円**